



〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-4-16

報道関係者各位

2011年9月

エース株式会社 デザイン展 「モチハコブカタチ」
東京藝術大学大学美術館陳列館にて開催致します
開催期間：2011年10月4日(火)～23日(日)



エース株式会社（代表取締役社長 森下 宏明）は、2011年10月4日（火）から23日（日）までの期間、東京藝術大学大学美術館陳列館（東京都台東区上野公園12-8）にて、東京藝術大学との共同プロジェクトである「エース株式会社デザイン展 モチハコブカタチ」（以下、エースデザイン展）を開催致します。

モノを効率的に運ぶ道具＝「モチハコブカタチ」は、時代と共に変化を遂げています。エースデザイン展は、時代や生活シーンから求められ誕生したモチハコブカタチのデザインを、エースのバッグを通じてご紹介するものです。本デザイン展は、陳列館の1階2階で構成されています。

《1階》

1階では、カバンの進化の過程を“機能デザイン”の切り口でご紹介します。ビジネス、ソフトトラベル、ハードトラベルといった3つのカテゴリーに分け、エースが1950年から現代に至り生み出してきた商品の中から、特に時代や文化を反映、牽引してきたバッグ数十点を展示します。展示品の中には、業界で初めてナイロン素材を使用した「東レナイロンエースバッグ」や、多くの若者から愛され一世を風靡した大ヒット商品「マジソンスクエアガーデンバッグ」なども存在し、当時の時代・生活シーンと商品を併せてご覧頂ける、充実した内容です。

《2階》

2階では、エースバッグを“テクノロジー”の視点で検証。上記3カテゴリーから1点ずつセレクトした最先端のバッグを分解し、その分解したパーツをアクリル板に貼り付け、レイヤー形式で展示します。エースの最新技術の裏側をご覧頂ける、またとない機会です。そして、国内唯一のラゲージ工場「赤平工場」（北海道）で実施しているラゲージの品質テストの映像を流すスペースも設置。インパクトある音と映像を通じて、高品質な国内商品を製造する本工場をご紹介致します。

また会期中、東京藝術大学との共同企画バッグやナイロンバッグのレプリカなど、本デザイン展限定商品も販売します。

エースデザイン展は、同大学美術学部デザイン科が2005年より実施する「企業のデザイン展」の第4回目の展示となります。エースは、デザイン学校に通う学生や一般のお客様に対し、カバンにより一層興味を持って頂きたいという思いから、この度“日本を代表するデザイン教育の場”として名高い東京藝術大学が実施するこの「企業のデザイン展」に参加することを決めました。本デザイン展を通じて、カバン業界の更なる活性化に少しでも貢献できればと考えております。

【展示商品の一部ご紹介】



－東レナイロンエースバッグ

昭和28年4月、東レ株式会社（当時東洋レーヨン）の協力を得て、新素材「ナイロン」を生地にしたバッグを開発。6月に「見ただけで旅がしたくなる東レナイロンエースバッグ」のキャッチフレーズで販売しました。当時は戦後8年が経過し、物資不足に苦労しつつも社内旅行や家族の小旅行を楽しむゆとりが人々に生まれ始めた時期でありカラフルでお洒落なナイロンバッグの登場は、まさにタイムリーな出来事でした。ナイロンバッグの登場は、“バッグの一大革命”と言われ始めました。写真は昭和31年、大阪府工業奨励館にて昭和天皇の展覧を賜ったナイロンバッグです。



－東レデラクールエースバッグ

ナイロンバッグの成功を受け、昭和35年7月には東レ株式会社（当時東洋レーヨン）と東洋クロスが新しく開発した合成皮革「デラクール」を使用したバッグを開発、全国で一斉に発売しました。デラクールは、皮革に近い風合いを持ちながらも、無臭且つ軽量であるのが特徴です。高級感あふれる東レデラクールエースバッグは高度成長の始まりと共に人々の心をとらえ、たちまちナイロンバッグと並ぶ主力商品に成長し、バッグの新時代を切り開きました。

*企業のデザイン展：
 東京藝術大学美術学部デザイン科が社会連携事業のひとつとして2005年より隔年で実施。独自のデザイン文化を築き上げてきたメーカーや団体に焦点を当て、その企業デザインならびに日本デザインを一般公開しています。デザインの新たな評価軸として注目されています。
 (2005年第一回「iichiko design展」、2007年第二回「JR東日本展」、2009年第三回「資生堂・サントリーの商品デザイン展」を開催)

*東京藝術大学大学美術館：
 1998年、芸術資料館から大学美術館に規模を拡大。美術作品やそれに関わる資料を収集・研究することにより新しい価値を見出し、さらに将来の評価にも備えて万全の設備によって保存し、その成果を展示や様々な普及活動によって公開しています。制作と教育研究の現場である芸術大学という特質を合わせ、前例のない実験的な美術館として機能することを基本理念としています。

エース株式会社 デザイン展「モチハコブカタチ」概要

- ・会期 : 2011年10月4日(火)～23日(日)
- ・会場 : 東京藝術大学大学美術館陳列館(1階・2階展示室)
 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
 ○JR上野駅、東京メトロ千代田線根津駅 徒歩10分
 ○京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅 徒歩15分
 *駐車場はございませんので、お車での来館はご遠慮ください。
- ・開館時間 : 10時～18時(入館時間は17時30分まで)
- ・休館日 : 会期中無休
- ・入場料 : 無料
- ・主催 : 東京藝術大学美術学部デザイン科、エース株式会社
- ・問い合わせ : 03-5843-0606

エース株式会社 会社概要

社名 : エース株式会社 ACE CO.,Ltd
 創業 : 1940年1月1日
 資本金 : 14億1000万円
 代表者 : 代表取締役社長 森下宏明
 従業員数 : 747名(2010年3月現在)
 事業内容 : 旅行バッグ、スポーツバッグ、ビジネスバッグ、ファッションバッグ、スーツケース、旅行小物などの製造、卸
 売上高 : 229億円(2009年度)
 URL : <http://www.ace.jp>
 系列会社 : エースラゲージ株式会社、エース物流サービス株式会社、エースサービス株式会社、株式会社エーストレーディング、ゼロハリバートンInc、株式会社トゥミジャパン

東京本社 : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-4-16 神宮前M-SQUARE
 大阪本店 : 〒541-0059 大阪市中央区博労町4-5-2